

■ 短時間でスライドが作成できる

PowerPoint を使わなくても、スライドが作成できます。

- ◆ 完成形に近いデザインテンプレートが用意されているので、短い時間でスライドが仕上がる。
- ◆ Canva ならではの、センスのよいデザインが豊富。目的のイメージに合うスライドが作りやすい。
- ◆ スライドに必須の、切り替え効果やアニメーションも、もちろん設定可能。
- ◆ 作成完了後は、動画形式 (mp4) (*)として保存できるので、YouTube などに素早く公開できる。

(*)保存形式について

PowerPoint 形式でも保存できますが、アニメーションや切り替え効果は保持されません。PowerPoint でファイルを開いたあと、PowerPoint の機能で、アニメーションや切り替え効果を再度設定する必要があります。

■ この資料では、基本操作を学習

スライド作成では多くの機能があり、たくさんの操作を行うことができますが、この資料では、基本的な設定を使って、スライドを作る手順を説明します。

■ 目次

1. プレゼンテーション用のテンプレートを選択する	P2
2. 元に戻す (操作を間違えたとき)	P4
3. 文字を修正する	P4
4. 文字枠の削除・移動	P5
5. 文字枠の追加	P8
6. フォントや文字サイズの変更	P9
7. 文字枠のサイズ変更	P10
8. 行間の調整	P10
9. 画像やイラストの挿入—素材の利用	P11
■補足：アニメーションの順序は変更できない	P11
10. スライドの追加・削除・複製	P11
11. スライド一覧の確認	P13
12. アニメーションの設定—ページにアニメーションを設定する	P14
13. アニメーションの設定—素材ごとのアニメーションを設定する	P16
14. スライドショーで確認する	P17
15. 出来上がったスライドを保存する	P18
■補足：パワーポイント形式でダウンロードするときの保存形式について	P20
■補足：有料素材が挿入されている場合は、ダウンロード保存できない	P20

1. プレゼンテーション用のテンプレートを選択する

(1) Canva ホームページにアクセスし、ログインする。

※Canva ホームページでのログイン方法は、別資料「ユーザー登録編」を参照してください。

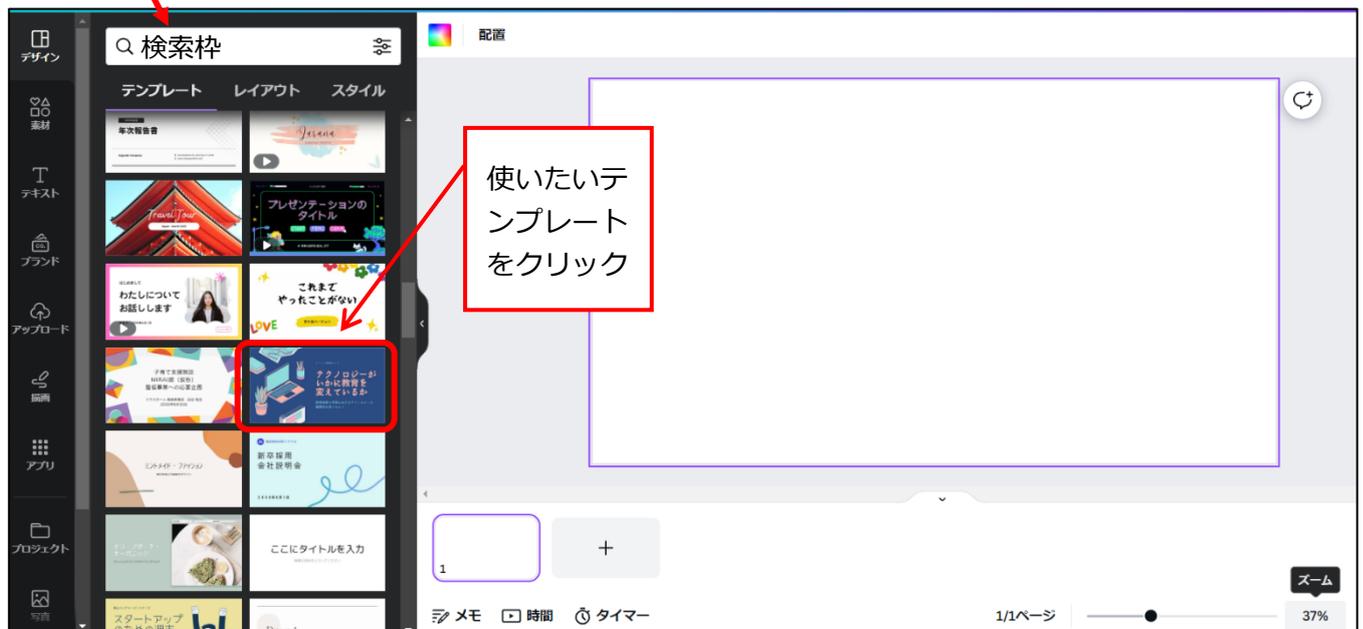
(2) [プレゼンテーション]をクリックし、[プレゼンテーション (16:9)]をクリックする。



(3) 以下の画面が表示されるので、左側のテンプレート一覧から、**使いたいテンプレートをクリックする**。

※テンプレートの各デザインの右下に、 のマークが付いているものは有料。

※検索枠に言葉を入力して、検索することもできる。(例：ビジネス、トレンド、かわいい、など)



(4) 下図のように、画面左側に、手順(3)でクリックしたテンプレートデザインの、すべてのページが表示されるので、[Oページすべてに適用]をクリックする。(*)

(*) 「Oページ」：テンプレートによって、ページ数は異なります。



(5) 1 ページ目のスライドが大きく表示され、その下に、すべてのスライドがサムネイル（縮小画像）で表示される。



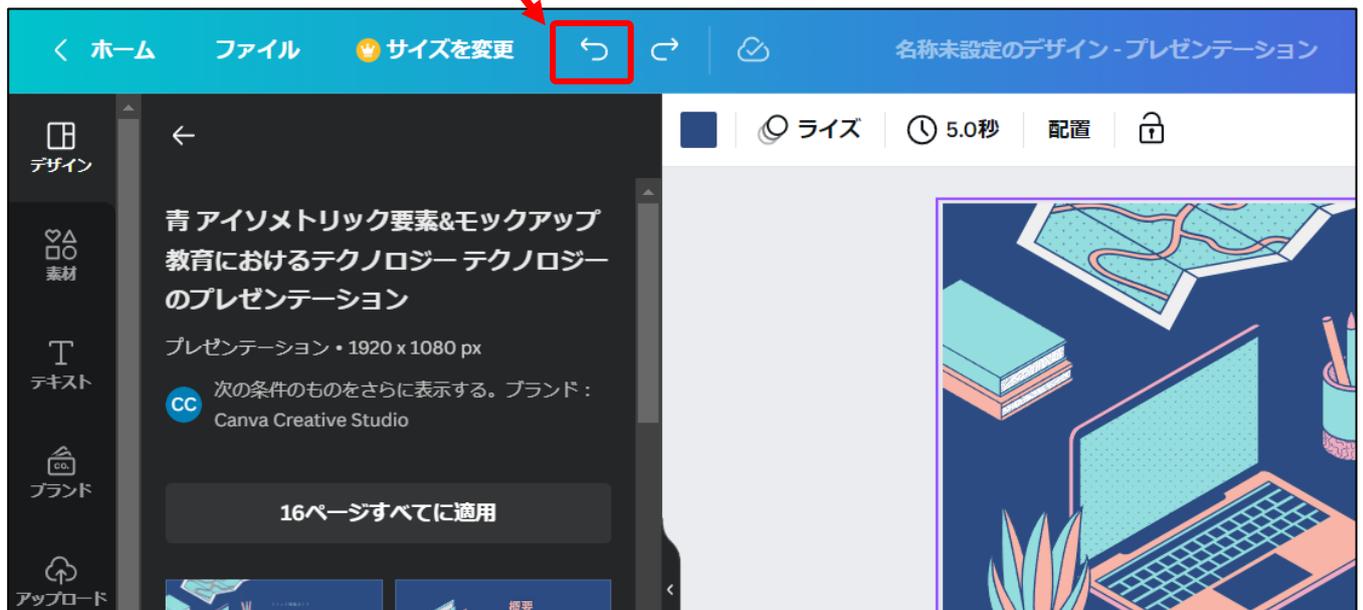
(6)  [時間] をクリックすると、 [再生] ボタンが表示される。 [再生] ボタンをクリックすると、スライドを再生することができる。

再生をやめるときは、 [時間] を再度クリックする。

2. 元に戻す（操作を間違えたとき）

操作を間違えたときや、元の状態に戻りたいときは、[元に戻す]をクリックする。

1つ前の段階に戻ることができる。



3. 文字を修正する

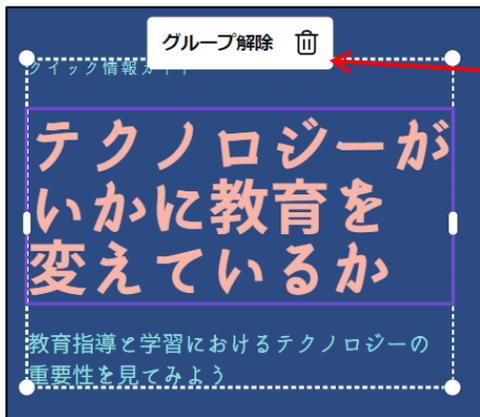
(7) 修正したい文字をダブルクリックする。

→文字枠（青色の枠）が表示され、カーソル（縦棒）が表示されて点滅する。



※注意

文字をダブルクリックした際に、下図のように[グループ解除]が表示されることがあります。ここでは[グループ解除]は無視して、修正したい文字を編集します。

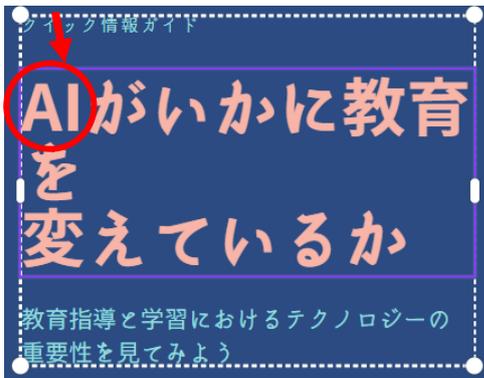


ここでは、[グループ解除]の表示は無視して文字を編集します。

※[グループ解除]の操作は、次の「4.文字枠の削除・移動」で実行します。

※[グループ解除]の意味など、詳細は、5ページ「4. 文字枠の削除・移動」の「**※注意 1：グループ解除について**」を確認してください。

(8) 文字を修正・編集する。



4. 文字枠の削除・移動

【文字枠の削除】

—手順—

(9) 削除したい文字枠をクリックする。

→青色の枠で文字枠が表示され、文字枠が選択された状態になる。

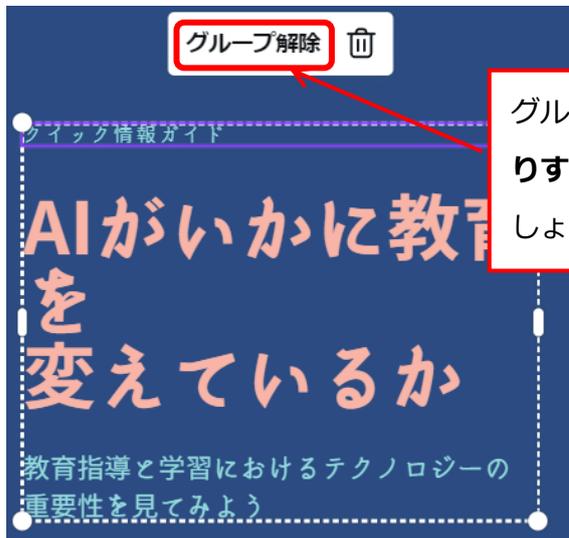


※注意 1：グループ解除について

文字枠をクリックした際に、下図のように[グループ解除]が表示された場合は、[グループ解除]をクリックします。

このあと、いったん文字枠以外の場所をクリックし、あらためて、削除したい文字枠をクリックします。

※「グループ」とは、複数の枠を1つにまとめた状態のことです。「グループ解除」とは、1つにまとまっていた複数の枠を、バラバラの状態にすることです。

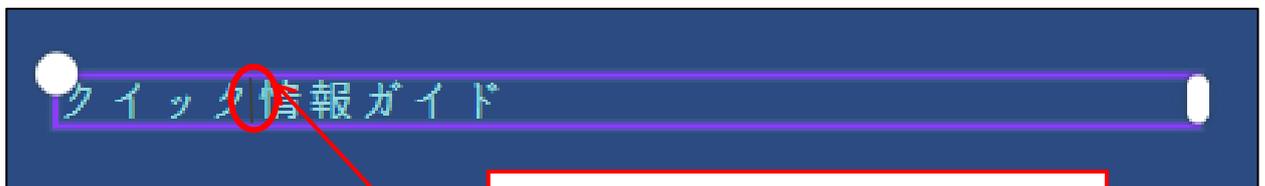


グループ内の特定の文字枠だけを削除したり移動したりする場合は、[グループ解除]をクリックしておきましょう。

※注意 2 : 文字枠の選択について

下図のように、カーソル（縦棒）が文字枠内で表示されているときは、文字枠がうまく選択できていない状態です。

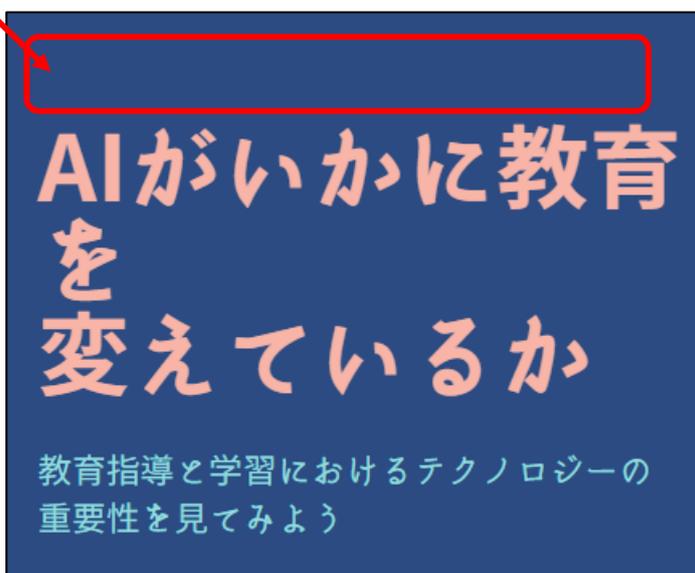
その場合は、文字枠以外の別の場所をクリックしたあと、もう一度クリックします。



カーソル（縦棒）が表示されているときは、文字枠がうまく選択できていません。文字枠以外の別の場所をクリックしたあと、もう一度クリックしましょう。

(10) [Delete]キーを押す。

(11) 文字枠が削除される。



【文字枠の移動】

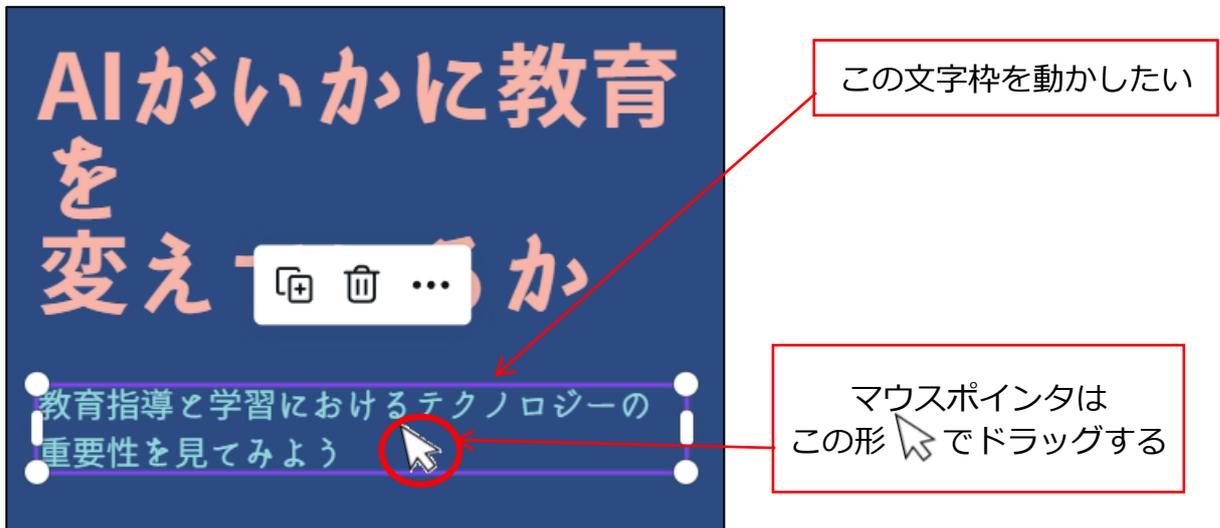
—手順—

(12) 移動したい文字枠をクリックする。

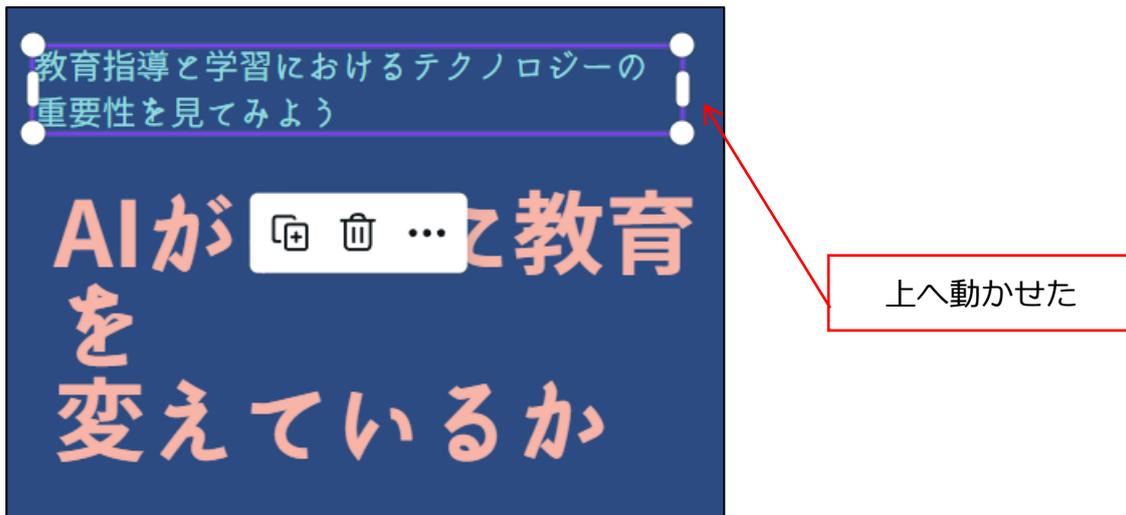
※文字枠をクリックして選択するときの注意点は、次の項目を確認してください。

- ・5ページの「**※注意 1：グループ解除について**」
- ・6ページの「**※注意 2：文字枠の選択について**」

(13) 文字枠上にマウスを乗せてドラッグする。



文字枠を上へ移動させたところ。

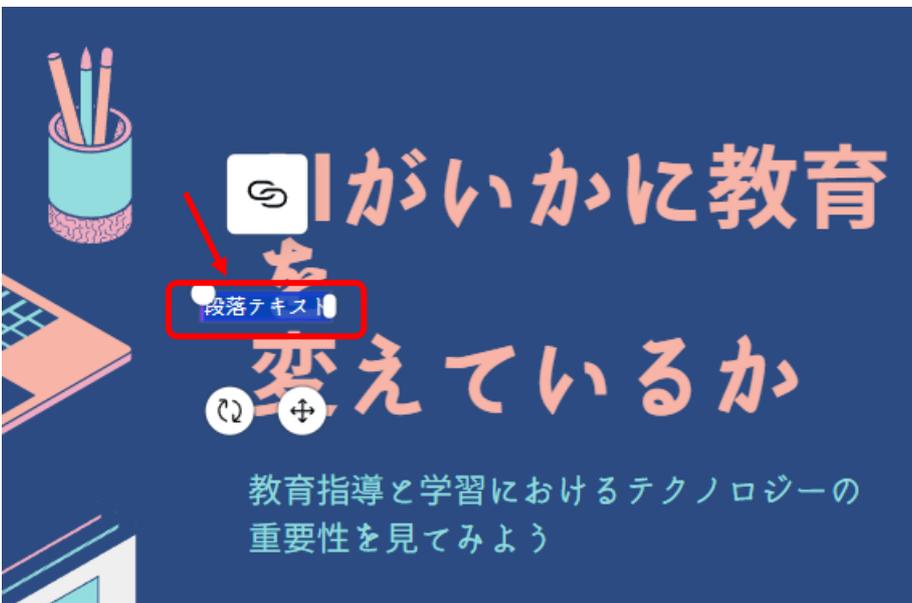


5. 文字枠の追加

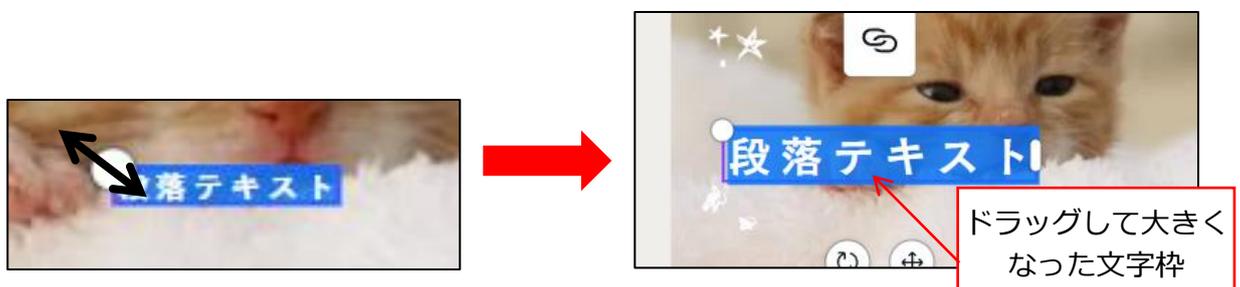
(14) 画面左側で、[テキスト]をクリックし、[テキストボックスを追加]をクリックする。



(15) 右側のデザイン内にテキストボックスが追加される。



(16) 文字枠が小さい場合は、枠の左上に表示されている白い丸○にマウスを重ねて、マウスポインタが斜め矢印  の形に変わったら、左上にドラッグして文字枠を大きくする。



(17) 文字枠内をクリックして文字を入力する。



6. フォントや文字サイズの変更

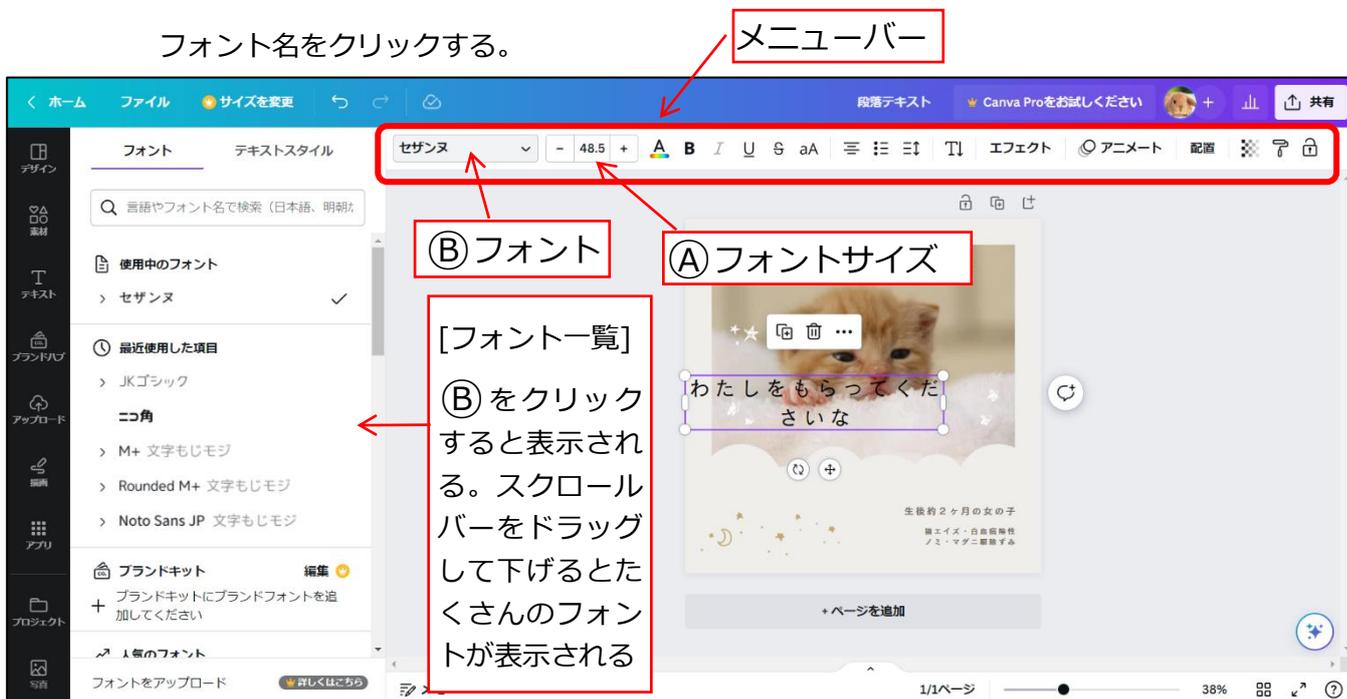
(18) 文字枠をクリックする。このとき、枠内でカーソルが点滅しない状態にする。

※もし、枠内でカーソルが点滅している場合は、いったん、別の文字枠をクリックしたあと、もう一度文字枠をクリックする。

画面上部のメニューバーにある、**①**[フォントサイズ] や **②**[フォント] で、設定を変更する。

①文字サイズの変更：[フォントサイズ]の[-]や[+]ボタンをクリックして調整する。

②フォントの変更：[フォント]をクリックすると、左側にフォント一覧が表示されるので、フォント名をクリックする。



7. 文字枠のサイズ変更

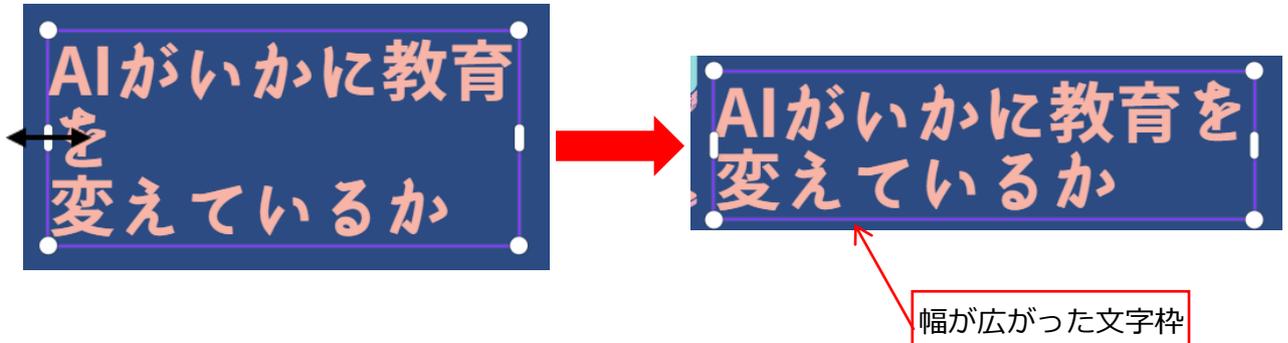
(19) 文字をクリックする。

→文字枠（青色の枠）が表示される。

方法は2通りある。

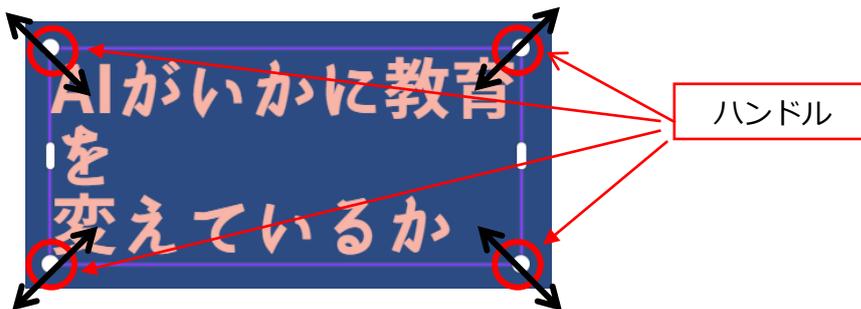
【方法1】

文字枠の左右に表示された  の上にマウスポインタを重ねて、マウスポインタが  の形になったら、枠の外側へドラッグする。（枠の内側へドラッグすると、幅が狭くなる。）



【方法2】

文字枠の四隅に表示されている白い丸〇（下図の赤丸部分で4か所ある。白い丸は「ハンドル」と呼ぶ。）、この四隅のハンドルのいずれか1つにマウスを重ねて、マウスポインタが  の形に変わったら、外側にドラッグして枠を大きくする。（内側にドラッグすると枠が小さくなる。）

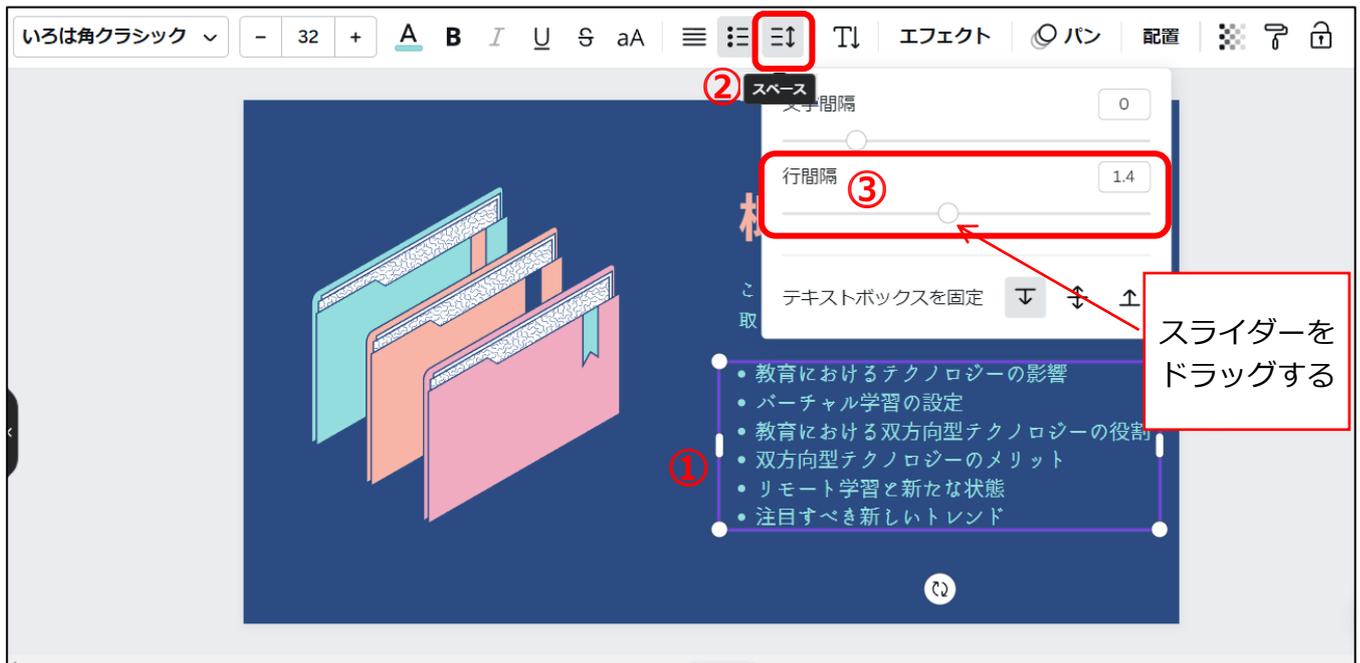


8. 行間の調整

(20) 行間を広げたり、狭くしたりするには、下図のように、①文字枠をクリックして選択し、画面上部のメニュー②[スペース]ボタン  をクリック、③[行間隔]のスライダーを左か右にドラッグする。

※①で、文字枠をクリックした時に、[グループ解除]が表示された場合は、クリックして解除してから操作します。

[グループ解除]について、詳細は、5ページ「4. 文字枠の削除 -不要な枠を削除する方法」の「❖ グループ解除について」を参照。



9. 画像やイラストの挿入—素材の利用

Canva に用意されているフリー素材や、自分のパソコンに保存した画像なども挿入できます。

手順は、下記の別資料を参照してください。

- 別資料「ファイルのアップロード/素材の利用編」
 - ・P5「補足：Canva の素材について」
 - ・P7「補足：アップロードしたファイルの一覧」

■ 補足：アニメーションの順序は変更できない

現在のところ、順序の変更はできないようです。（開発中とのこと。）

アニメーションは、素材の位置に基づいて、上から下へ、そして、左から右へ表示されます。

※Canva ヘルプセンター「アニメーションの適用や変更、削除」

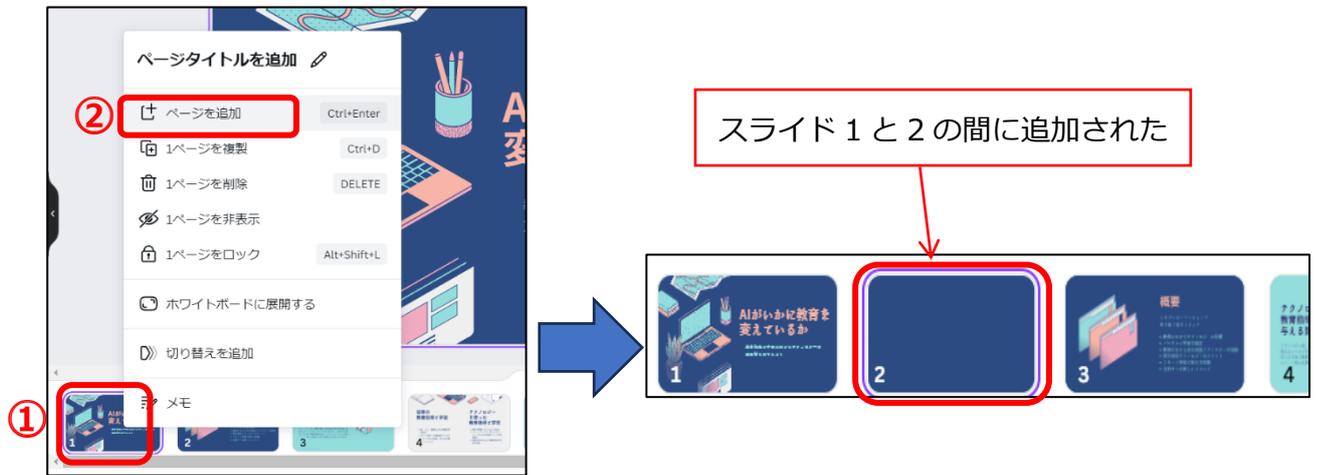
https://www.canva.com/ja_jp/help/animate-designs/

10. スライドの追加・削除・複製

【スライドを追加する手順】

(21) 画面下部に表示されているスライドのサムネイル（縮小画像）で、①追加したい位置の前のスライドを右クリックし、②[ページを追加]をクリックする。

※下図は、スライド 1 と 2 の間に追加する場合の例。スライド 1 で右クリックし[ページを追加]。



【スライドを削除する手順】

(22) 画面下部に表示されているスライドのサムネイル（縮小画像）で、①削除したいスライドを右クリックし、②[1 ページを削除]をクリックする。

※下図は、スライド 2 を右クリックし[1 ページを削除]。

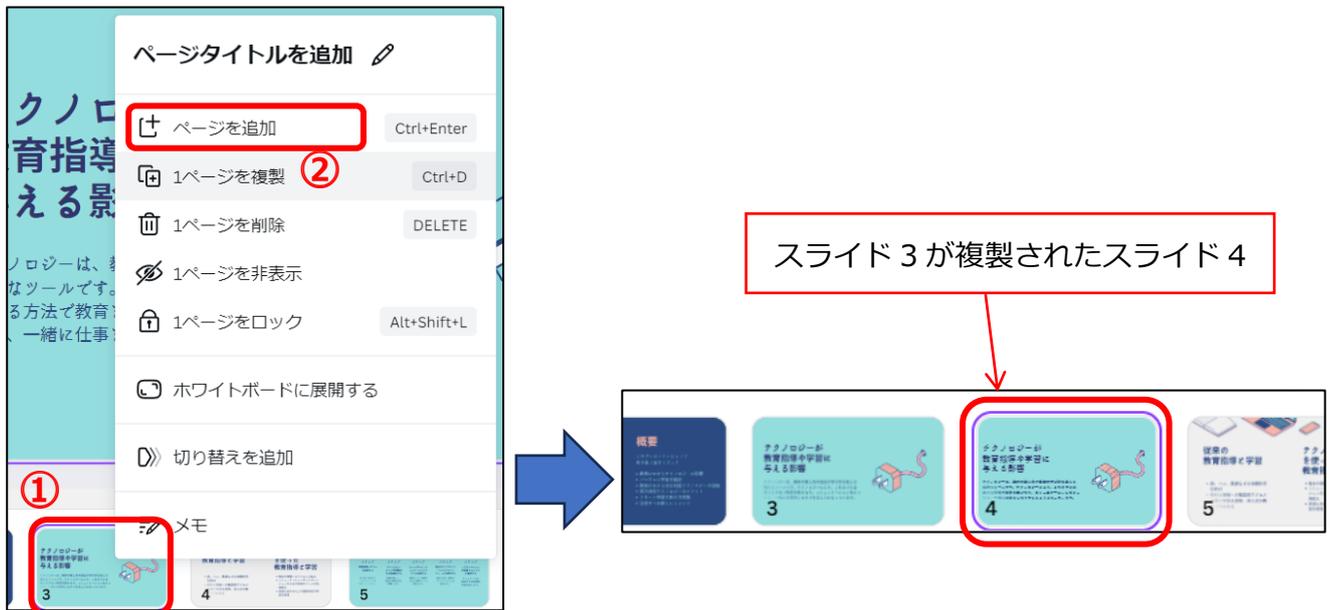


【スライドを複製する手順】

(23) 画面下部に表示されているスライドのサムネイル（縮小画像）で、①複製したいスライドを右クリックし、②[1 ページを複製]をクリックする。

※下図は、スライド 3 を右クリックし[1 ページを複製]。

→右クリックしたスライドの次（後ろ）に、複製されたスライドが追加される。



11. スライド一覧の確認

手順「10. スライドの追加・削除・複製」までで、大まかなスライド全体が作成できたら、一度、すべてのスライドを確認してみましょう。

(24) 画面右下の[グリッドビュー]をクリックする。



→下図のような、スライド全体の表示に切り替わる。



※通常の画面に戻る場合は、もう一度、[グリッドビュー]をクリックする。

[グリッドビュー]でも、スライドの追加・削除・複製ができる

[グリッドビュー]に表示されたスライドを右クリックすると、追加・複製・削除のメニューが表示されるので、それぞれクリックして実行することができます。

また、Ctrl キーや Shift キーでスライドの複数選択もできるので、不要なスライドをまとめて削除することができます。

12. アニメーションの設定—ページにアニメーションを設定する

(25) アニメーションを設定したいスライドをクリックして選択する。

※スライド内の、個別の素材が選択されないように、①スライドの**外枠付近**をクリックする。



(26) 画面上部のメニューから、[アニメート]のボタンをクリックする。

※下図では、[アニメート]のボタン名は[ライズ]になっていますが、スライドによっては、他のアニメーション名が表示されている場合があります。



(27) 下図のように、画面左側に、①[ページのアニメーション]が表示されるので、一覧からアニメーションをクリックする。②[タイミングの編集]も設定できる。

※このマーク  が付いた機能は有料です。



①[ページのアニメーション]について

1つのスライド内のすべての素材に一括で自動適用されます。

1つ1つの素材に個別にアニメーションを設定する場合は、次の手順「13.アニメーションの設定—素材ごとのアニメーションを設定する」を確認してください。

② [タイミングの編集]について

この機能は、1つのスライドが表示されている時間を設定します。アニメーションが再生される速度ではありません。(アニメーションの速度調整は、有料の機能です。)

13. アニメーションの設定—素材ごとのアニメーションを設定する

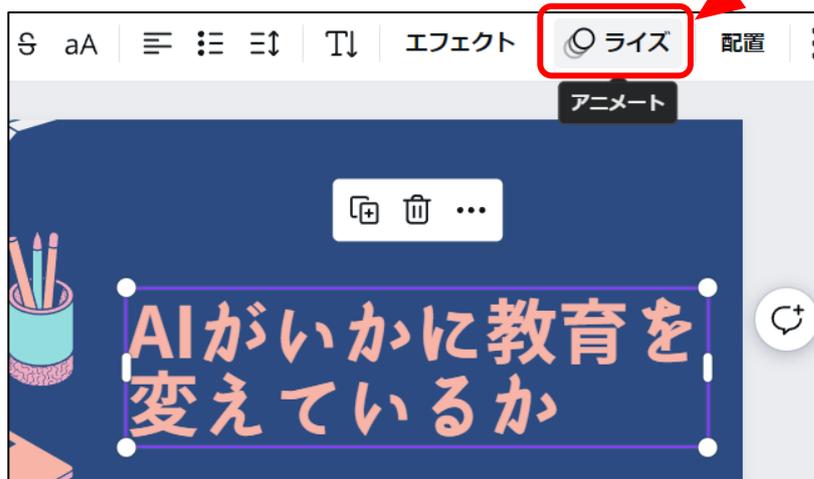
(28) アニメーションを設定したい素材をクリックする。

※文字枠や画像枠など、枠単位でアニメーションを設定できます。



(29) 画面上部のメニューから、[アニメート]のボタンをクリックする。

※下図では、[アニメート]のボタン名は[ライズ]になっていますが、スライドによっては、他のアニメーション名が表示されている場合があります。



(30) 下図のように、画面左側に、[テキストアニメーション]が表示されるので、一覧からアニメーションをクリックする。

※このマーク  が付いた機能は有料です。



14. スライドショーで確認する

- (31) 画面右上のメニューから、①[プレゼンテーション]をクリックし、②[全画面表示]をクリックして、③[プレゼンテーション]をクリックする。



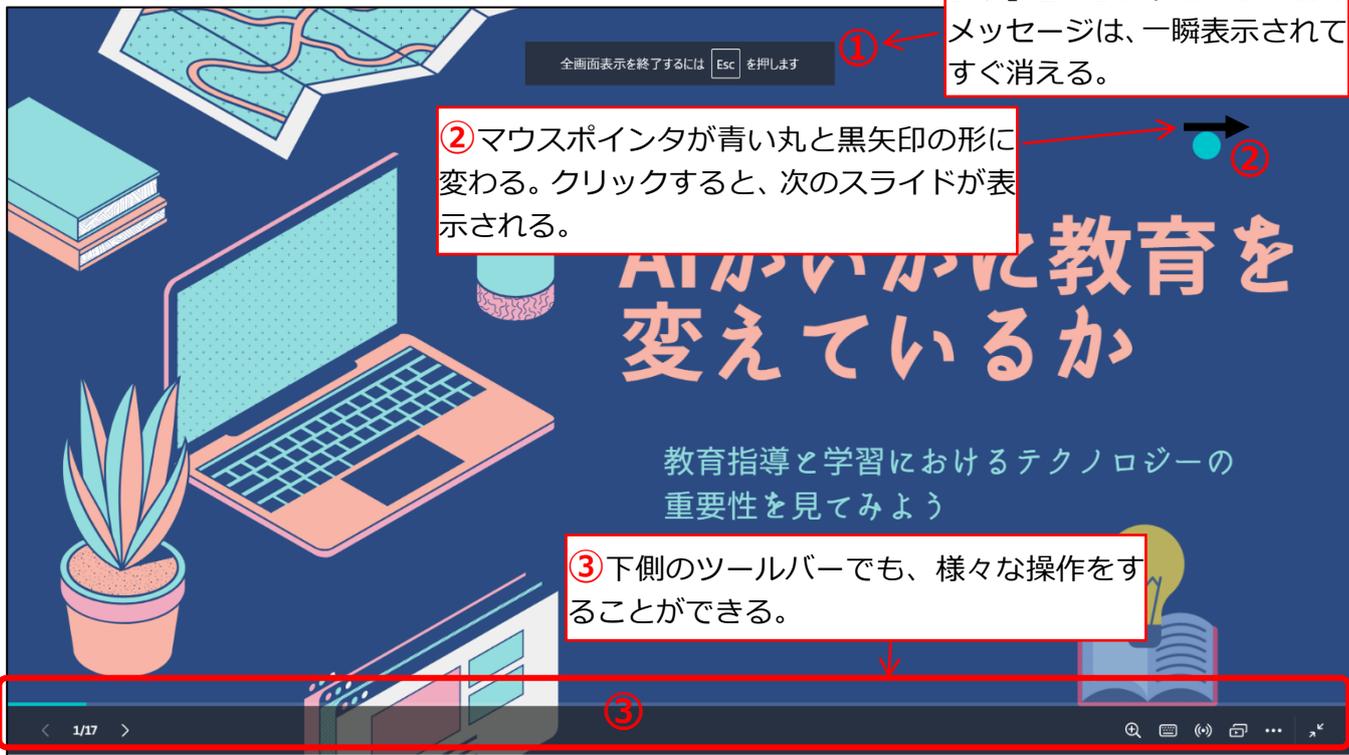
(32) 全画面でスライドショーが開始される。

- ① スライドショーを終了するときは、[ESC]キーを押す。
- ② マウスを画面の右側に置くと、マウスポインタが、青い丸と右向き黒矢印の形に変わる。クリックすると、次のスライドを表示させることができる。マウスを画面の左側に置くと、左向き矢印の形になり、クリックすると、1つ前のスライドを表示させることができる。
- ③ 下側に表示されたツールバーで、左側にある < や > をクリックすることでも、次のスライドや前のスライドに切り替えることができる。

①「終了するには[ESC]を押します」というメッセージ。このメッセージは、一瞬表示されてすぐ消える。

②マウスポインタが青い丸と黒矢印の形に変わる。クリックすると、次のスライドが表示される。

③下側のツールバーでも、様々な操作をすることができる。



15. 出来上がったスライドを保存する

(33) 画面左上の [ファイル] をクリックし、[ダウンロード] をクリックする。



(34) 画面右上に ① [ダウンロード] が表示され、② [ファイルの種類] が表示される。

最初は、[PDF (標準) 推奨]と表示されているが、クリックして「MP4 形式の動画」をクリックする。



(35) [ダウンロード]をクリックする。

ダウンロードは、パソコンなど端末の性能により、時間がかかる場合があります。



(36) 下図のような画面が表示され、[完了]の文字が表示されたら、ダウンロードは完了している。



(37) ダウンロードしたファイルは、パソコンの[ダウンロード]フォルダに保存されている。必要に応じて、[ドキュメント]などのフォルダに移動する。

ダウンロードしたファイルの保存先など、詳細は、下記の別資料を参照してください。

- 別資料「作品の保存/削除/再開・ダウンロード編」
 - ・P3 「(4)[ダウンロード]フォルダの開き方」

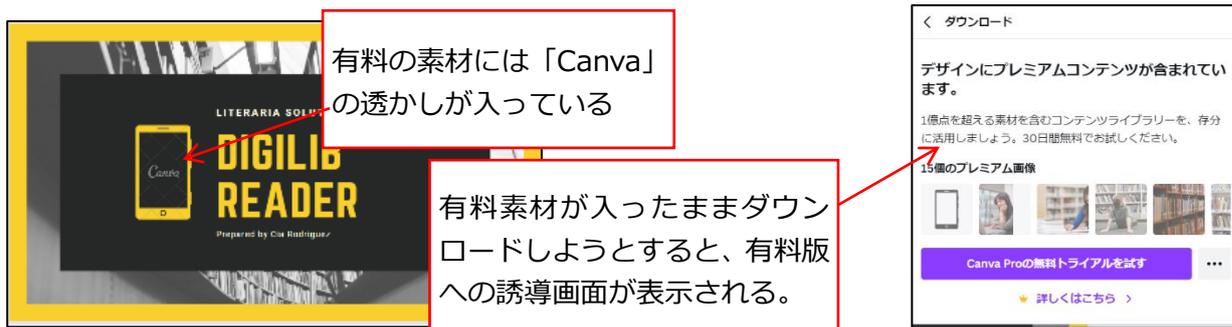
■ 補足：パワーポイント形式でダウンロードするときの保存形式について

パワーポイント形式でダウンロードする場合は、手順 P19 (34)で、「PPTX」をクリックします。

「PPTX」でダウンロードしたファイルは、P1 でも説明しているとおり、アニメーションや切り替え効果は保持されません。ダウンロードしたファイルを PowerPoint で読み込んだあと、PowerPoint 側でアニメーションや切り替え効果を再度設定する必要があります。

■ 補足：有料素材が挿入されている場合は、ダウンロード保存できない

無料のテンプレートを選択した場合でも、スライド内に有料の素材が挿入されている場合は、ダウンロードするとき、有料版の「Canva Pro」へ誘導する画面が表示されてしまい、ダウンロード保存ができません。有料の素材は削除して、無料の素材に変更しておきましょう。



以上